

削減計画実施状況報告書（内容）

| | |
|---|--|
| 事業所名 | 東洋ガラス株式会社千葉工場 |
| 事業所の所在地 | 柏市新十余二1-1 |
| 事業所の主たる業種及び事業概要 | ガラスびんの製造 |
| 報告期間 | 平成 27 年度分 |
| 温室効果ガス排出量報告 | <p>◎基準年度 <u>85,508 t-CO2</u> (24年度)</p> <p>◎当該年度 <u>70,035 t-CO2</u> (内訳は別紙1)</p> <p>◎対基準年削減量 <u>15,473 t-CO2</u></p> <p>◎削減率 <u>18.1 %削減</u></p> <p>◎目標年度 <u>85,692 t-CO2</u> (27年度)</p> |
| 温室効果ガス削減実施内容 (増加している場合は、その理由と今後の対策も記入する) | <p><具体的に記入する(別紙も可)></p> <p>① 基準年度と比較し当年度の生産量が5.4%減少したため。</p> <p>② 温室効果ガス増加の主要因は、ガラス溶解窯の経年劣化による燃焼効率悪化であると推察される。平成27年末から平成28年2月にかけて、大規模定期修繕工事を実施した結果、ガラス溶解窯の燃費が大幅に改善したものの。</p> <p><その他の省エネ対策></p> <ul style="list-style-type: none"> ・省エネパトロールを継続し、不要待機電力の削減、エア、蒸気漏れ等の削減を図る。 ・熱回収による再エネルギー化(燃焼効率UP、動力源、発電)の検討および実施 ・カレット(リサイクル原料)添加率を上げ、溶解エネルギー低減を推進。 ・照明の高効率化(LED化等)を順次実施中。 |